



50th
Fujieda
ANNIVERSARY

かわらないもの、かわってゆくこと。

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

会長:江崎 晴城 副会長:鈴木 邦昭 幹事:山田 賀昭・平野 純也 副幹事:村松 繁・菅原 慎司

第2350回 通常例会 / 小杉苑

2021-2022年度
R1テーマ



2021-2022年度
R1テーマ

SERVE TO CHANGE LIVES
奉仕しよう
みんなの人生を
豊かにするために

■ 会長報告

江崎 晴城君

東海地区が梅雨明けし、暑さ本番となりました。マスクしながらの生活は熱中症になりやすいようですので充分お気をつけください。



ワクチン接種がすすみ 65 歳以上の感染者が激減しているようです。私にも 65 歳以上の先輩たちから「俺はもうワクチン打ったから呑みに行こう」とお誘いが増えております。我慢で鬱積したマグマがグツグツと煮えたぎるようでした。

本日はたいへんご多用のなか、掛川ロータリークラブの 2620 地区第 4 グループ小谷ガバナー補佐訪問にお越しいただきました。後ほどご挨拶いただきます。

さて、いまいち盛り上がり欠ける東京オリンピック開会式まであと 2 日になりました。ソフトボールや女子サッカーは今日からです。弊社で発行の地域情報誌「ふじえ〜ら」が昨日発行になり、表紙は藤枝での聖火リレー、表紙裏は藤枝ロータリークラブ 50 周年特集として市内 52000 部に告知しました。

藤枝ロータリークラブの存在や活動を少しでも多くの方に知っていただくいい機会となれば幸いです。

最後に、50 周年記念誌発行に向けて資料を集めています。アルバム写真など提供を是非お願いします。

■ 幹事報告

山田 賀昭君

- ・国際ロータリー第 2620 地区 20-21 年度ガバナー事務所より
地区大会 DVD が届きました。

- ・ロータリー東日本大震災青年支援連絡協議会より
風の便り Vol.6 No.12 が届きました。
- ・ロータリー囲碁同好会より
「第 19 回ロータリー全国囲碁大会」のご案内が届きました。

■ 出席報告

土屋 富士子君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
37 / 42 88.09%	37 / 42 88.09%

- (1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)
大杉君 落合君 鈴木舜君 仲田晃君 村松英君

■ ビジター

- 国際ロータリー第 2620 地区 静岡第 4 グループ
小谷幸一ガバナー補佐
国際ロータリー第 2620 地区 静岡第 4 グループ
杉山雅一ガバナー補佐副事務局長

■ スマイルBOX

土屋 富士子君

- ・国際ロータリー第 2620 地区 静岡第 4 グループ
小谷ガバナー補佐、杉山副事務局長 ようこそ藤枝においで頂きました。ごあいさつ頂き、後にクラブ協議会総評もいただきます。よろしくをお願いします。 江崎 晴城君
- ・1 年半ぶりに全国実業団ボウリング連盟静岡・山梨の大会行われまして、無事に終わり久しぶりの大会で皆が喜び開催できたことに感謝です。

土屋 富士子君

スマイル累計額 20,000円

★ガバナー補佐クラブ訪問



今年度ガバナー補佐を務めさせていただきます
小谷でございます。

私のロータリー歴は、まだ17年目でございます、
ロータリーに関しては、まだまだ「浅学非才の身」
でございますので何卒ご支援の程宜しくお願い
申し上げます。

この2年間、コロナ渦で例会も含め、クラブ事業
もままならない中ございました。
会員の皆様も同様でございますが、特に会長・
幹事様は、思入れのある年度でさぞ、もどかしい
思いでお過ごしだったこととお察しを申し上げます。

今年度も、ワクチン頼みと感染力の強いデルタ
株の恐怖、また、今週の23日から開催される
オリンピック・パラリンピック等で心配な要素
は山積でございます。

ただ、これからのロータリー活動の在り方を考
えさせられる良い機会ではと捉えさせていた
いております。

最近 目に留まりました言葉をご紹介します。

「ありふれた 日常こそが奇跡
私たちのありふれた日常こそが 特別であり、
奇跡そのものです。
だけどね、どんな一日もすばらしい。
よかった日もダメだった日も、等しくかけがえ
のない一日なのです。
人生を有意義にするのも、つまらなくするのも、
あなた次第ですから。」
というちょっと考えさせられる言葉でございます。

ちなみに、私も昨年の10月に 高齢者の仲間
入りをさせていただきました。
この7月に照準を合わせまして、強行突破で、
先月の28日に2回目の接種が終わっております。

近くにお寄りいただきましても 安心・安全の
小谷でございますので
お気軽にお声掛けいただきますようお願い申し
上げます。

今年度は、お伝えする事が、たくさんございま
すので限られた時間により、原稿に沿って お話し
させていただきます。

第1回のクラブ訪問のメインでございます。
皆様にガバナーの方針をお伝えさせていただきます。
RI の会長は「シェカール・メーター」さんで、
インドの方でございます。

キーワードは、

GROW MORE もっと成長しよう

DO MORE もっと行動しようでございます。

クラブに掲げていただいておりますテーマは、
SERVE TO CHANGE LIVES

「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」
でございます。

奉仕する時、誰かの人生だけでなく、自分の人生
も豊かになります。

「奉仕とは、自分がこの地上に占める空間に対
して支払う家賃です」という大変印象的な表現
をされておられます。

もっと成長しようの手法は、

each one bring one「みんなが一人を入会さ
せよう」でございます、もっと行動しようは

「ロータリー奉仕デー」の開催でございます。

地域を巻き込んでのより強いインパクトを求め
ておられます。

次に今年度の「小林聡一郎がバナー」は、甲府北
クラブの所属でございまして、テーマは、「新
たな時代を 生きるロータリー」でございます。
今を変化の潮目と捉え、新たな時代に踏み出そう
と投げ掛けておられます。

例えとして、

土の時代・・・財力、地位、物の物質的な豊かさから
風の時代・・・情報、知性、センス、人脈等

形のない 豊かさの時代への転換期
と示されております。

今後、ロータリーは変わらなくてはを強く訴え
ておられます

ただ、この変化を今までにない二つの事業の提案
で求めておられます。

一つ目の提案は、RI 会長のキーワードの「ロータリー奉仕デー」の開催であります。この開催にあたりまして、三つの条件がございます。

- ① 2クラブ以上での合同開催
- ② 地域の団体を巻き込んだ開催・・・
地域団体の規模は25%以上を巻き込む事
- ③ 完了後の成果報告提出・・・
地区ホームページ・ロータリーの友への掲載予定

今までとは違う新たな事業の立ち上げには、お骨折りも多いこととございます。ただこれを開催することで得られることは、ロータリーを特別な存在ではなく、身近に感じていただけることで、地域での存在感のアピールに繋げることができます。また、地域の他団体を巻き込むことで、その中から会員増強に繋げることもできます。クラブの活性化のチャンスと捉えて取り組んでいただければ幸いです。

二つ目の提案は、少々厄介でございまして、each one bring one「みんなが一人を入会させよう」を受けまして、若い世代と 女性を中心の「1グループ 1クラブの創設」でございまして。地区の8グループに、今までにない新しい6つのクラブを作ろうであります。

皆様のどのクラブも、どれだけ頑張って会員増強に取り組んでこられたかは、推して知るべしでございます。ここで、第4グループ内に、新たにもう一つクラブを作ろうという提案は、私自身もあまりにも荷が重すぎるのではと感じておりました。

実は、この提案に関しまして、急展開がございまして、先週の17日の土曜日に、会員増強維持・拡大委員会／新クラブ結成推進委員会が甲府で開催されました。メンバーは、ガバナー、地区幹事、高野アドバイザー・三枝委員長8グループ選出の拡大委員・ガバナー補佐の総勢23名が出席いたしました。これは、7月31日に開催されます「会員増強維持セミナー」を受けて6月に急遽決定された事前委員会でございます。この委員会で、ガバナーの真意を問う意見が出

されまして少々炎上いたしました。パストガバナーによるフォローありまして、結論を見たことを整理いたしますと、

1. RI 会長の「みんなが一人を入会させよう」の難題な提案に対し

①ガバナーの立場：RI の地区の代表であり、国際Rの役員 代わりの何か

②ガバナーの責務：「1グループ（1分区）1クラブの創設」が元々あり

③これを年度に強く打ち出すか、打ち出さないかのみ⇒今年度は打ち出した事

2. 各クラブの実情にお任せのスタンスに変わります

①CLP から クラブが主体

②新型コロナ感染による理由で、会員の減少等まずは、クラブの会員増強

3. 「会員増強維持」と「拡大推進」を分けて考える事で、「拡大推進」に目を向ける

①勧誘時の入会できない理由からの探索⇒断りの理由がヒントで考える

・平日の例会参加不可の理由・・・

土曜日の例会のクラブの結成

・規定の曜日による理由・・・

近隣他クラブを紹介

・規定の時間による理由・・・

夜間例会

・大きなクラブは拒否の理由

・好みの例会スタイル・・・アットホームな雰囲気

・地域に子クラブがある事での選択視

つまり、各クラブは「会員増強・維持」に力を注ぎ、グループ内で「拡大推進」に向けて討議する方向に変更となりました。

会長・幹事様・会員増強・維持の委員長様は、少しは気持ちがお楽になられたのではと拝察いたします。

ただしでございます、「新クラブ結成推進委員会」はそのまま生きております。

くれぐれも、気をゆるめることなく万一に備える準備だけはお願い申し上げます。

ただ、この新しい時代、また変化に関しては、第4グループの事前アンケートの中で、

10クラブ中、6クラブが会長方針として掲げておられます。

江崎会長の今年度テーマは「みんなで作る50周年・変わらないもの・変わってゆくこと・灯火を希望の光に」でございます。

何かをしなければ、変わらなければという

皆様の強い思いの表れだと受け止めさせていた

だいております。

会員増強は危機感を持って取り組むべき最重要の事業でございます。

2620 地区では、会員が 3,000 人に切ってから久しい訳でございます、地区での会員の年齢層も、60 代・70 代の割合が現在 60%という現実がございます。何卒ご理解をいただきまして増強・維持にご協力をお願い申し上げます。

さらに、7月5日のガバナー補佐会議でこれは、「オフレコ」で決定事項ではございませんが、次々年度が加速しております。今年度の浅原ガバナーを外を飛び越えて中村ミチーから早くもガバナー補佐の推薦のお願いが飛び込んでまいりました。2022年4月の規定審議会で決定予定の国際 R と R 財団が一体となって「未来の夢計画」から「ロータリー未来形成」SRF への方針転換でございます。

2030 年からスタートとなる計画でございます、日本の 34 地区が、102 のセクションに編制されまして、今までの山梨県と区分され、静岡県が複数のセクションになる構想でございます。ガバナーの単年度制が、セクションリーダーの 2 年制の複数年化に変わり、今後、担当クラブを 25~30 に絞り込んで支援していくことになります。

参考：地域カウンスルは任期3年⇒選挙にて選出
将来の日本の若手リーダーの育成のために、全てのクラブに呼び掛けをして、

「意欲と能力のある方」をグループ内で自信を持って推薦しとの事でございます。中村ミチー曰く、必ずや「ガバナー補佐をやって良かった」と思っていただけの年度にすると名言されておられます。

会員数が少なく、ガバナー補佐を選出できないクラブへの救済も含むようです。

ちなみに、次々年度、2023~2024 年度は、輪番制で袋井クラブ様がガバナー補佐の選出の順番でございます。

推薦期間9月末でございます。私の研修期間は9ヶ月でございますが、この年度は1年と9ヶ月となりそうです。

袋井クラブ様には、ご覚悟をとお伝えしてまいりました。

大変なものが、また一つ加わりました。次の日の6日には、G エレクト事務所から8月31日までに推薦のお願いがまいりました。次年度の 榛南クラブ様は、まだ無難な年度の担当となられるようでございます。私の年度は、次年度・次々年度のガバナー補佐のお二人の推薦となります。年度のスタートから、なかなかハードでございます。

お伝えすることが盛沢山となりまして、今年度、皆様に ご負担をお掛けすることが多い年度となりそうでございます。私の補佐という立場を、お汲み取りいただきまして、ご協力をお願い申し上げます。本日、皆様とご縁をいただきましたことに感謝を申し上げましてご挨拶とさせていただきます。1年間、宜しく願い申し上げます。

■ クラブ協議会



会員増強維持委員会
委員長 菅原 慎司君

会員増強維持委員会の役割は、クラブ会員の増強と会員維持を図ると共に、会員の積極的な参加を促すことです。クラブ広報の充実に努め、会員相互の情報を共有して退会者の発生を防ぎます。また、ロータリー活動の広報により入会勧誘に役立てます。純増1名を目標に委員会及び会員全体で努力・協力する。



クラブ管理運営委員会
委員長 村松 繁君

魅力ある卓話・会員相互の交流が充実する例会運営を目指し、出席率の向上に努める。

奉仕・クラブ広報委員会

委員長 河森 栄介君

社会奉仕活動事業である静岡産業大学の冠講座を継続実施する。合同奉仕事業を検討する



青少年委員会
委員長 島村 武慶君

インターアクトクラブ活動へのサポートを通じ、生徒との交流、連携をより深めて実りあるものとしていく。



ロータリー財団・米山記念
奨学・RLI 委員会
委員長 松葉 隆夫君

ロータリー財団への理解を深め、入会間もない会員に米山奨学会の趣旨及び活動等を啓蒙する。



ソングリーダー……辻 孝之君
ソング…… 我等の生業

四つのテスト



《7月・8月の事務局開局日時》

月	火	水	木	金
19	20	21	22	23
10:00~ 16:00	10:00~ 16:00	9:30~ 16:00	閉局	閉局
26	27	28	29	30
閉局	10:00~ 16:00	9:30~ 16:00	10:00~ 16:00	閉局
月	火	水	木	金
2	3	4	5	6
閉局	10:00~ 16:00	9:30~ 16:00	10:00~ 16:00	閉局
9	10	11	12	13
閉局	10:00~ 16:00	9:30~ 17:00	閉局	閉局
16	17	18	19	20
閉局	10:00~ 16:00	9:30~ 16:00	閉局	10:00~ 16:00
23	24	25	26	27
10:00~ 16:00	閉局	9:30~ 16:00	10:00~ 16:00	
30	31			
10:00~ 16:00	10:00~ 16:00			

※ 開局日時は変更になる場合があります。
最新の情報は、ホームページでご確認ください。

事務局

〒426-0037

藤枝市青木 1-11-10 アクセス 21

TEL054-647-2300 FAX054-647-2040

E-mail: club1972@fujieda-rotary.org

(担当/河森君)